

地球温暖化について考えよう

1007442

コンクール入賞作品を展示

「私にもできる地球温暖化防止対策」をテーマに募集した、地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクールの入賞作品を展示します。

とき 12月17日(日)まで

ところ テラス沼田4階市民ロビーぱるく

問合せ 環境課環境保全係 ☎内線3075



沼田東小 3年 本多連翔さん

【各部門の市長賞作品】



利根小 5年 井上伊織さん



沼田南中 2年 中島千穂さん

社会教育の充実に向けて活躍

1013549

社会教育委員の紹介

社会教育委員は、社会教育法の規定に基づき、社会教育に関係する諸計画の立案、教育委員会の諮問に応じて意見を述べるなど、社会教育について教育委員会に助言するための活動を行っています。

学校教育・社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う人や学識経験のある人の中から教育委員会が委嘱しています。

■ 社会教育委員 (任期2年、敬称略)

渡辺元子 (小学校長会代表) / 富田孝 (中学校長会代表) / 飯島千明 (スポーツ協会代表) / 小林昭紀 (青少年育成連絡協議会代表) / 金井竹徳 (文化協会代表) / 中澤昌樹 (小中学校PTA連合会代表) / 川端宏 (区長会代表) / 川崎早苗 (沼田地区) / 石澤美恵子 (利南地区) / 堤浩美 (池田地区) / 高田式久 (薄根地区) / 吉野弘 (川田地区) / 池田進一 (白沢地区) / 木村正子 (利根地区)

問合せ 生涯学習課社会教育係 ☎内線3321

童謡作詞家「林柳波」の功績をたたえて

1006104

第25回「柳波賞」の受賞作品が決定しました

本市の名誉市民で、童謡作詞家の林柳波の功績を顕彰するため、毎年実施している「柳波賞」の受賞作品が決まりました。今年も全国から1,086編の応募があり、高階紀一さん(詩人)、岡田芳保さん(詩人)、黒木瞳さん(女優)による厳正な審査が行われ、柳波賞に愛媛県松山市の堤善宏さんの作品が選ばれました。

■ 入賞者 (敬称略)

※入賞者の表彰式は、来年4月下旬を予定

【一般の部】応募数442点

優秀賞 「しあわせ」中澤ひろみ(前橋市)

佳作 「こらっ!カラス」いしほみずや(愛知県西尾市) / 「おじいさんの犬」西ヶ開公一(京都府亀岡市) / 「にじんだ月」赤城条治(埼玉県新座市) / 「まきばのすずめ」油布晃(大分県竹田市) / 「セミのうた」豊崎えい子(山口県下関市)

【小中学生の部】応募数644点

優秀賞 「はじめての海」内海陽葵(升形小)

佳作 「田んぼの空」原澤研地(沼田南中) / 「夏の雲」高橋圭吾(沼田小) / 「がい灯」山崎いち花(沼田北小) / 「学校の帰り」内海颯斗(沼田東中) / 「なつ休みのしゅくだい」本多桃佳(川田小) / 「タヌキに注意」澤浦光希(昭和南小) / 「赤色・黄色」小川明理(薄根中) / 「わたしのまえば」富澤遙花(沼田北小)

問合せ 生涯学習課市民文化推進室 ☎内線3327

「シャボン玉のうた」 堤善宏

シャボン玉  
ふいたらみつつとんでゆく  
ひとつはかぜにはこぼれて  
とちゅうではじけてきえちゃった  
ひとつはそらにむかうけど  
とどかないままきえちゃった  
ひとつはあなたへたどりつき  
てのひらにそっとのりました  
シャボン玉  
きえちゃったけど  
あなたのことはわすれない

◇柳波賞受賞作品◇

もう一度確認しましょう

1001891

健康診査やがん検診の受け忘れはありませんか

今年度の受診期間は12月までです。自分のために、家族のために、健康診査やがん検診を受けましょう。

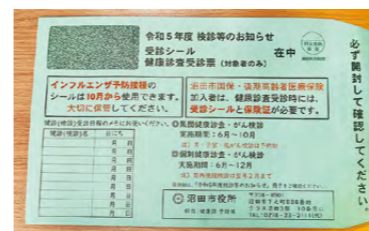
各検診の案内 下表のとおり

	受診の頻度	対象者	期間
健康診査 (特定・後期高齢・沼田市健診)	毎年	・40～74歳の国民健康保険加入者 ・75歳以上の人	12月まで
各種がん検診 (大腸・前立腺・子宮頸・乳がん) ※肺・胃がん以外	毎年 ※子宮頸・乳がんは2年に1回	・40歳以上の人 ・子宮頸がんは20歳以上、乳がんは40歳以上の偶数年齢の女性	

受診場所 医療機関 (個別検診)

※年末に受診を検討している人は、医療機関に問い合わせください

問合せ 健康課予防係 ☎内線3170



(写真)「令和5年度検診等のお知らせ」等のお知らせをもう一度確認しましょう

その他

- 定期通院中の方は受診の可否について自己判断せず、かかりつけ医に相談しましょう。特に健康診査は、定期通院中の方も受診対象となっています
- 胃がん検診
  - ・内視鏡(胃カメラ)検査は、来年2月までです(受診シールを持参の上、健康課窓口で要事前申請)
  - ・バリウム検査は、11月で終了しました
- 肺がん検診は、10月で終了しました
- 受診シールが見当たらない場合は再発行します

12月20日(水)～1月10日(水)の3週間

年末年始火災予防運動

空気の乾燥とともに各家庭での火気の使用頻度が高まり、火災が発生しやすい季節となりました。加えて、年末年始は何かと忙しく、注意力が散漫になりがちです。火災のない年末年始を迎えるため、今一度、火の元の確認をしましょう。

住宅防火いのちを守る10のポイント (6つの対策・4つの習慣)

— 6つの対策 —

- 1 ストープやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用
- 2 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換
- 3 部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンは防炎品を使用
- 4 消火器などを設置し使い方を確認
- 5 避難経路の確保と避難方法の確認
- 6 防火防災訓練の参加などで、地域ぐるみの防火対策を行う

令和5年度防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

令和5年度中央防火協会防火ポスター 優秀作品



沼田西中 2年 兼原瑠宇さん / 沼田中 1年 渡邊泰良さん / 沼田北小 6年 五嶋一花さん / 升形小 1年 竹内蓮音さん

問合せ 地域安全課防災安全係 ☎内線4021